

松原ファミリー ニュース

2025年10月発行 No.82

住民参加のデイサービスをとおして
地域福祉の拠点づくりを

発行：NPO 法人 介護支援の会松原ファミリー
〒580-0031 松原市天美北 6-446-5
TEL.072-332-3120
FAX.072-332-3186

詳しくは
こちら！

Eメール npo@matsubara-family.org
URL <http://www.matsubara-family.org>



フェイスブック 介護支援の会松原ファミリー



◆ 介護保険指定通所介護施設 デイハウス松原「ファミリー」

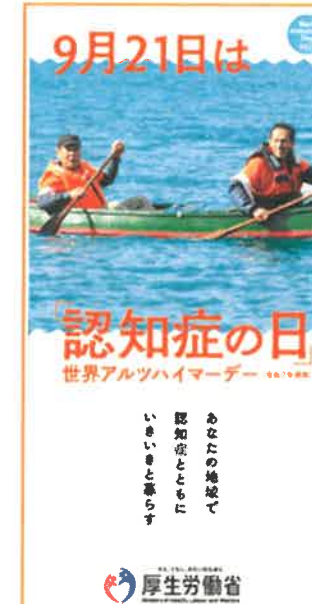
認知症の人にやさしい街づくりを！ ～ 認知症になっても自分らしく ～

毎年9月は「認知症月間」、9月21日は、「認知症の日」です！

友人が、家族が、自分自身が、今や誰もが認知症になりうる可能性があります。身近な「自分ごと」として考える時代です。

松原市は認知症への関心と正しい理解のために認知症サポーター養成講座を開催しました。

私たちはNPO 法人介護支援の会松原ファミリーでは“オレンジコスモスプロジェクト”と題して、キバナコスモスを育て配布し、認知症の啓発活動を行いました。デイハウス松原「ファミリー」の認知症のご利用者が種からポッドに植え付けを行い、水やりのお手伝いもしていただきながら2ヵ月半、大切に育ててきました。少し大きくなった苗を河内天美駅前の「弁天苑」に集う皆様（介護予防として健康体操に参加）や河合公民館で実施した家族介護教室で配布させていただきました。



オレンジ色は、認知症の人を支援するための象徴の色です。

認知症の人にやさしい街づくりを目指し、誰もが住みやすい松原市にしていきたいと思います！

令和6年（2024年）1月1日に施行された「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」において、9月を「認知症月間」と定め、認知症についての関心と理解を深める行事が、全国各地で行われます。

藤田和子さん（認知症ご本人）からのメッセージ

諦めずチャレンジ続けることには意味がある。

最後まで自分の人生を諦めない。そんな自分でいたい。

認知症のあるみんな、そして認知症がなくても年齢を重ねていく。

皆が自分らしくいられる地域創りを皆と一緒にしていきたい。

9月1日に64歳のお誕生日を迎えられた藤田和子さん
〔一般社団法人 日本認知症本人ワーキンググループの前代表理事。45歳の時、若年性アルツハイマー病と診断〕は、Facebook に上記の投稿をされました。

「ニンチ」といわないで！

私が「ニンチ」と言われたら、私はとても悲しくグサッと傷つきます。
当事者である本人が嫌だと言う言葉は、やはりなくすべき言葉だと思います。

藤田和子著『認知症になってもだいじょうぶ！』徳間書店 から

デイハウス松原「ファミリー」と音楽

「いつでも夢を」

吉永小百合さんの大ファンの A 様
76 歳 男性
主演された「キューポラのある街」の映画を観て憧れの存在になったようです。歌のプログラムでは「いつでも夢を」をリクエストされています。

「証 城寺の狸囃子」

英会話を習っていた T 様
102 歳 女性
戦前、ラジオの語学番組「カムカム英語」で英語の歌詞を乗せた「証城寺の狸囃子」をよく歌われたそうです。

「お前のすべてを〜♪」

グループサウンズの「ザ・カーナビーツ」のリーダーと同級生だった A 様
写真を見てお話ししてくださいました。当時はグループサウンズが大流行している時代だったようです。

音楽は楽しい♪

デイハウス松原ファミリーでは、よく歌を歌ったり、音楽を聴いたりしています。歌や音楽には色々な効果があります。① 記憶を呼び起こす ② ストレスを軽減する ③ コミュニケーションの促進、などです。今回、ご利用者に歌の思い出やエピソードを聞かせていただきました。Y.K.

102 歳のピアニスト

今年 102 歳を迎えられた T 様

日頃から歌がお好きで、ご自宅でもご家族とよく歌を一緒に歌って楽しんでいるそうです。ある日、「電子ピアノを弾いてみませんか」とお声をかけると、笑顔で「はい！」と答えてくださいました。スタッフはわくわくドキドキです！ピアノに向かうと「白地に赤く〜♪日の丸染めて〜♪」と「日の丸の旗」を何度も弾いてくださり感動しました。いくつになってもやりがいと楽しみを持って暮らすことの大切さも感じた時間でした。

「川の流れるように」

美空ひばりさんのファンの J 様

85 歳 女性

「この歌が大好きで、歌詞を見なくても歌えるわ」とおっしゃっていました。きっと、何度も歌われていたのですね。

「デカンショ節」

丹波篠山のご出身の I 様

86 歳 男性

デカンショ節を歌う時は、手と足で拍子をとられ、昔を懐かしむよう歌われています。

「炭坑節」

昔、炭坑で働いていた H 様

86 歳 男性

この歌を聞くと当時の事を思い出そうです。炭坑の仕事は大変だったと少し話されていました。

NPO 法人介護支援の会松原ファミリーは音楽で地域をつなぐ活動を続けてきました。コロナ禍で縮小せざるを得ませんでしたが、少しずつ楽しむ機会が増えるように努めています。

ファミリーニュースはファミリーのホームページでも読めます！カラーで見られます。一度のぞいてみてください。詳しくはこちらから→



「ああ人生に涙あり」

時代劇が好きな K 様

85 歳 男性



水戸黄門の悪者を退治してスッキリ終わるところが好きで、よく見ていたそうです。

「東京のバスガール」

昔、バスの切符切りを

されていた T 様

86 歳 女性

歌詞に出てくるような嫌なお客様もいたけど、楽しい思い出の方がたくさんあったそうです。



地域コンサートのお知らせ

松原ファミリー 地域コンサート

ほろろの
こころ・からだ
あったかコンサート

～小さな手と大きな手・世代を超えて繋がるこころ～

2025 年

11 月 2 日 (日) 開演 13:30 (開場 13:00)

場所: 城連寺コミュニティセンター
松原市天美北 1-347-4



* 出演 *

子どもたちが大好きな歌や手遊び、ダンスを大人も一緒に楽しもう！

みんなの歌声で心が温まれば、カキラ体操で、身体をほぐそう！

今年も夏祭り！

今年も賑やかに夏祭りを開催しました。

まずはゲームコーナーを回ります。スマートボールは「懐かしいね」と一番人気でした。スイカ割りでは、ご利用者・ご家族が挑戦する間にほどよくヒビが入り、見事ぱっくり割れた時には拍手喝采！「ストレス解消になったわ（笑）」の声も聞かれ、たこ焼きにスイカ、夏祭りならではのにおやつに話しが弾みます。



最後は河内音頭とヤングマンを踊って体を動かしました。参加して頂いた皆さま、ボランティアの方々のおかげさまで楽しい夏祭りになりました。ありがとうございました。K.O.

敬老会はにぎやかに！

ゲストに“シニアミュージカル発起塾”をお呼びしました。「会いたかった君に〜♪」と軽快なリズムと目が覚めるような色の衣装で登場。ご利用者も最初から目を奪われ音楽のリズムに合わせて自然と手拍子。歌やダンスやミュージカルと次から次へと衣装を変えて登場するので目が離せません。三波春夫に扮した人が一発ギャグ！手遊びなども楽しませてくれました。



ご利用者がシンデレラに扮して参加することになり、最初は「私なんか、無理無理」。でも、ドレスを着てお化粧をして舞台に出てくると、気分はシンデレラ！アドリブの演技に大きな笑いに包まれました。

ギター演奏の高桑さんが秋らしい曲を弾いてくださり、歌の時間を楽しみました。



ファミリーからは、敬老のお祝いに、表彰状とプレゼントを贈りました。ティータイムには紅白まんじゅうを召し上がりながら会話が弾んでいました。K.O.

運営推進会議に出席して(委員のご意見)

運営推進会議に出席し、デイの日々のさまざまな活動報告を聞いて感じたのは、デイで起きた細かいこと、何かあったこと（ヒヤリハット等）を、どんな小さなことでも個々のスタッフ間で共有して、周知し、改善していくことが大事だということです。そして、発生したこと以上に、何故それが起こったのか、その真因を追求することが大事で、私も会社で「なぜ？なぜ？」を最低5回繰り返す、真因の追求をしてきました。スタッフの皆さんにも、ぜひ「真因の追及と継続」をしてほしいと思います。

★「運営推進会議」は利用者・家族、市職員、地域住民の代表者（町会役員、民生委員、老人クラブの代表者、交流している保育園や学校等の関係者、ケアマネジャー等）等に対し、提供しているサービスの内容等を明らかにすることにより、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質を確保することを目的として設置するもの。概ね6か月に1回、開催することが義務化されています。



お知らせ・予定



秋から冬のお楽しみ！

10月 運動会

11月 紅葉散策

12月 クリスマス会



夏も冬も“換気” 感染予防中

例年、夏と冬にコロナウイルス感染が増加します。夏場、エアコン使用中は換気が不十分になることが原因として考えられます。日中、熱中症を予防しながら冷房中も換気を定期的に行う必要があります。

デイハウス松原「ファミリー」でも空気の流れを作るため、二方向の壁の窓を開け、9時・11時・15時には大きく開けて換気を行っています。さらに、良い空気環境のために空気清浄機も活用し

二酸化炭素濃度測定器での濃度（1000ppm以下）にも注意払っています。

最近は通常、冬期に流行するコロナやインフルエンザの感染者が猛暑の中でも増えているそうです。従来の感染対策（手洗い・消毒・マスク着用）を無理なく続けて行きましょう。N.I.



「ケアマネ参観日」開催しました！

デイハウス松原「ファミリー」では8月11日から9月20日の間、ケアの様子や設備や環境を見て聞いて感じていただきたいと思い、「ケアマネ参観日」を開催しました。ケアマネジャーさんをはじめ関係者の皆さんが参加してくださり、貴重なご意見ご感想をいただきました。皆さんからのご意見などを参考に、豊かなケアを創造、さらなる「魅力の創造」に努めてまいります。これからも参観日に関わらず見学においでください。お待ちしております！Y.H.

いつも ありがとうございます！

毎年、新米のとれる時期に幸南食糧株式会社様からお米が届きます。米不足や米高騰など不安なニュースが続く中、ありがたく感謝しております。ご利用者の皆さまには、みずみずしくて柔らかく、つややかな美味しいご飯を食べていただいています。ありがとうございます。T.H.



賛助会員としてご協力ください

会員数94人（2025年9月30日現在）

NPO法人の組織運営は会員制度を基本としています。私たちの趣旨をご理解・ご賛同いただき一人でも多くの方が加わって下さることを願っています。

ぜひ賛助会員としてご協力ください。ご入会をご希望の方は、事務局までご一報いただければ、入会申込書などをお送りいたします。

個人 年会費 1口 3,000円
団体・法人 年会費 1口 5,000円

<郵便振替口座>

口座番号:00920-5-158490

加入者名:特定非営利活動法人

介護支援の会松原ファミリー

編集後記

今回は、ご利用者に思い出の歌の話を聞いてみました。歌の時間はレクリエーションの中でも、みんなで一つになって楽しめる時間です。もっと楽しく、色々な歌や音楽を楽しみたいと思っています。Y.K.